2022年９月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年５月13日

上 場 会 社 名	株式会社学研ホールディングス	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	9470	URL	https://www.gakken.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	宮原 博昭
問合せ先責任者	（役職名） 財務戦略室長	（氏名）	澤田 隆司　(TEL) 03-6431-1050
四半期報告書提出予定日	2022年５月13日	配当支払開始予定日	2022年６月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2022年９月期第２四半期の連結業績（2021年10月１日～2022年３月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年９月期第２四半期	79,632	2.0	4,325	△13.0	4,388	△9.1	2,546	8.6
2021年９月期第２四半期	78,077	3.0	4,970	15.8	4,826	13.5	2,344	△1.4

（注）包括利益 2022年９月期第２四半期　2,235百万円（△20.8%）2021年９月期第２四半期　2,821百万円（　47.9%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年９月期第２四半期	58.39	57.84
2021年９月期第２四半期	61.65	60.96

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年９月期第２四半期	129,429	49,364	37.8
2021年９月期	116,900	47,413	40.2

（参考）自己資本 2022年９月期第２四半期　48,932百万円　　2021年９月期　46,961百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年９月期	―	11.00	―	11.00	22.00
2022年９月期	―	12.00			
2022年９月期(予想)			―	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2022年９月期の連結業績予想（2021年10月１日～2022年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,000	4.5	6,700	7.4	6,800	11.0	3,400	29.9	77.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）　　除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年９月期２Ｑ	44,633,232株	2021年９月期	44,633,232株
②　期末自己株式数	2022年９月期２Ｑ	882,459株	2021年９月期	1,113,082株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2022年９月期２Ｑ	43,610,997株	2021年９月期２Ｑ	38,026,627株

当社は「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」を導入しております。野村信託銀行株式会社（学研従業員持株会専用信託口）が所有する当社株式（2022年９月期２Ｑ 242,200株、2021年９月期 375,600株）を期末自己株式数に含めております。また、野村信託銀行株式会社（学研従業員持株会専用信託口）が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式（2022年９月期２Ｑ 314,314株、2021年９月期２Ｑ 485,686株）に含めております。

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料８ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。